



岡本梅林巡りハイキングと白鶴酒造資料館見学活動記録

日 時 令和2年2月21日（金）晴れ 担当2班
 集 合 岡本南公園 10時10分 参加者78名（白鶴酒造資料館見学34名 徒歩25名、バス9名）
 行 程 岡本南公園で準備体操 10時15分出発 ⇒岡本梅林公園 ⇒保久良神社 保久良梅林（昼食・班長会議・集合写真）12時30分出発 ⇒岡本南公園 13時解散後徒歩組とバス組とに分かれて白鶴酒造資料館見学 15時解散

岡本は、昔から「梅は岡本、桜は吉野、みかん紀の国、栗丹波」と言われる程有名な梅の名所でした。宮崎元神戸市長が昭和50年に保久良梅林、昭和57年に岡本梅林公園を開園、その後梅まつり実行委員会が阪神淡路大震災の復活を願って「梅まつり」を開催し今日に至っている。



岡本梅林公園



梅をついばむメジロ



いい香りを放っていました



保久良神社までの急坂道



保久良神社



保久良梅林



白鶴酒造資料館



所感：新型コロナウイルス感染者が日々増加する中の活動でした。暖かく、晴天のもと、岡本梅林公園、保久良梅林で絶好のお花見ができました。梅の花が青空によく映え、たくさんのメジロが梅の枝を飛び交っていました。その後、保久良神社への急な坂道を登った先にも梅林があり、満開の梅の下でのお弁当タイム、のどかな一日を過ごせました。解散後、白鶴酒造資料館見学に参加したのは約半数の34名でした。

（写真：鳥井・紀田 記録：木茂）